

夏のステイゴールド

・2021年9月21日

	単勝回収率と複勝回収率	
	1~3月	78% 80%
《データ》	4~6月	95% 87%
	7~9月	98% 85%
	10~12月	69% 75%

「No.62ステイゴールド産駒は強敵にこそ燃えるタイプ」の本質は、「メンタルが強い」ということ。「No.138夏の和田竜二」同様に、メンタルの強さは夏の強さにつながる！！？今後ステイゴールドの血を継ぐ、オルフェーヴル産駒やゴールドシップ産駒も夏に注目！

新馬戦芝の福永騎手

・2021年9月21日

	2020年～
《データ》	単勝回収率116%
	複勝回収率83%

「No. 90 ダービー優勝後の福永騎手はひと味違う」の応用。今は将来性のある馬に乗っても、プレッシャーを逆に楽しむ余裕があるため、以前よりも狙える騎手に！

東京ダ1400は母父サンデー系

・2021年9月21日

《データ》	単勝回収率85%
	複勝回収率82%

33ラップを分析して気づいたのだが、ダート1400mの中でも東京だけは異質なコース。

「中盤緩み&長い直線の瞬発力勝負」という構造から、サンデーサイレンス系の芝もこなすような瞬発力が母系に入る馬がマッチ！

33ラップ参考→<https://shotasuzuki.net/archives/2404>

早熟のリーチザクラウン

・2021年9月21日

	単勝回収率と複勝回収率	
《データ》	2歳	106% 78%
	3歳	85% 67%
	4歳	29% 70%
	5歳	44% 76%
	6歳～	0% 0%

リーチザクラウン自身も2歳時は②①①②着と強く、将来を渴望されたが、その後は伸び悩んだ

外枠のペイシャ

・2021年9月21日

《データ》	1~4枠	単回94%	複回76%
	5~8枠	単回114%	複回92%

「ペイシャ」の冠名でもおなじみの北所直人オーナーは、セリで安い馬を買ってきて、自身の育成施設で鍛えて強くする方針。北所オーナーとは親交があるからこそ気づいたのだが、馬選びのポイントは、「気性よりも馬体」を優先しているということ。

そのため気難しい馬が多く、力はあるのに発揮できない、というパターンが多発。ただ、のびのび走れる外枠の場合は、嫌気が差すことなく激走しやすい！

参考→

<https://ameblo.jp/ss-deepimpact/entry-12137094805.html>

偶数馬番のホッコータルマエ

・2021年9月21日

《データ》	偶数	単回123%	複回141%
	奇数	単回95%	複回56%

ホッコータルマエ自身も、先行してしぶとく粘るのが身上だった馬。産駒も、先行ポジションを取りやすい偶数枠(ゲート後入れで出遅れにくい)の方が好成績！？という予想

No. 139

夏の和田竜二

・2021年9月21日

	勝率と単勝回収率	
	1~3月	7.9% 70%
《データ》	4~6月	8.1% 90%
	7~9月	9.4% 90%
	10~12月	7.4% 68%

「No.131悪天候時の和田竜二」は、猛暑日も該当するのは！？という仮説。2016年8月小倉記念、クランモンタナで1000m近いロングスパートでもバテなかったのがTHE和田竜二！

No. 138

ゴールドシップ産駒の距離延長

・2021年9月21日

	単勝回収率と複勝回収率	
《データ》	延長	106% 101%
	短縮	30% 68%

父同様に、スピードよりパワータイプの産駒が多く、前走よりゆっくり走れる距離延長が得意

No. 137

大敗後のアメリカンファラオ

・2021年9月21日

	前走6着以下
《データ》	単勝回収率247%
	複勝回収率176%

「No. 43 勝つか大敗かのアメリカンファラオ産駒」をさらに活用するなら、その大敗後こそ狙い！！という馬券術

No. 136

滞在競馬のエイシンヒカリ

・2021年9月21日

札幌or函館
《データ》単勝回収率124%
複勝回収率137%

「滞在のノヴェリスト」と同じ原理で、気難しい性格の産駒が多いため、滞在競馬で力を発揮しやすいのでは？という現段階の仮説

No. 135

1700m以下のマクフィ産駒

・2021年9月21日

《データ》1700m以下 単回87% 複回103%
1800m以上 単回74% 複回61%

マクフィ自身は芝1600m G I を2勝。ローカル1700mまでならスピードで押し切る。産駒の成績を見る時は「距離」に注目！？

No. 134

新馬戦のレイクヴィラファーム

・2021年9月21日

《データ》単勝回収率213%
複勝回収率112%

メジロ牧場を引き継ぎ、実質ノーザンファームの牧場。「No.129土居牧場の2歳戦は買い」と同じ原理で、気づかれにくいため馬券的な妙味あり！

永島まなみJが人気を裏切った馬の次走

・2021年9月21日

《データ》 乗り替わった場合
単勝回収率41%
複勝回収率107%

藤田菜七子騎手もデビュー当時は苦しんでいたが、10代女子には500キもある馬を御すのは至難の業。まだ温かい目で見守るのが妥当

悪天候時の和田竜二

・2021年9月17日

《データ》 単勝回収率と複勝回収率
晴 73% 77%
雨 95% 85%
雪 214% 122%

No.10和田竜二騎手の”ガッツがある”理論でいくと「悪天候時の和田竜二は買いなのでは...？」という仮説が浮かんだ結果...

気性荒い馬ほど悪天候に強い説

・2021年9月14日

いつもは気分が向かず反抗して走らない馬も、天気に気散ったらいつも以上に走れちゃう的な

勉強とか仕事全くやる気出ない時でも、音楽聴きながらなら、気が紛れて多少集中できるみたいな

オルフェやゴルシ産駒が道悪に強い(No.25 & No.68)ってのはこの説もありそう

土居牧場の2歳戦は買い

・2021年8月19日

2歳戦（特に育成の影響が大きい）
《データ》単勝回収率192%
複勝回収率96%

牧場名からはわかりにくいですが、実はここ、完全なノースヒルズグループ。主な生産馬は
イベリス
レーヌブランシュ
エレヴァート
ジョーフォレスト
エングローサー

しっかりノースヒルズの優秀な施設で鍛え上げられているのに人気になりにくく、妙味あり！

叩き2戦目のミッキーアイルは消し

・2021年8月7日

《データ》単勝回収率6%
複勝回収率45%

休み明けで好走するが、次走では人気になるも、テンションが上がって力を発揮できない、というカラクリ

休み明けのミッキーアイル産駒

・2021年8月7日

《データ》単勝回収率234%
複勝回収率147%

メイケイエールを筆頭に、気難しい産駒が多いのが特徴。叩き2戦目では変なスイッチが入ってしまうことが多いため、休み明け初戦が狙い！

西谷 凜騎手はうまい!?

・2021年7月30日

《データ》 単勝回収率117%
複勝回収率153%

大学時代からの友人である競馬エイト佐藤ゆきあきトラックマンと話していたところ

「取材の感じから、伸びそうな若手いる？」と聞いてみたところ

「西谷凜騎手は、よく考えて乗ってそうだよ」とのこと。

シゲルの高額馬は買い!

・2021年7月29日

新馬戦
《データ》 1000万円以下馬 複勝率10% 複回50%
1000万円以上馬 複勝率36% 複回191%

2021年のシゲルはひと味違う！
今年のシゲルの馬質が良すぎると思ってこんなことを調べてみました。明らかに馬の平均価格が変わってます

14年産 534万円
15年産 815万円
16年産 979万円
17年産 758万円
18年産 1147万円
19年産 1793万円

「シゲル」というだけでなめられがちですが、シゲルは評価した方が良い時代がきてます！！

岩田望来騎手は短縮と外枠で買い

・2021年7月17日

《データ》	1～4 枠	単回56%	複回76%
	5～8 枠	単回91%	複回88%
	距離延長	単回71%	複回60%
	距離短縮	単回74%	複回120%

中京記念に出走するアンドラストは、折り合いをつけられずに負けてきた馬。川田Jに乗り替わって結果が出るかどうか。

それらの走りから、折り合いをつけやすい距離短縮が得意か。D.レーン騎手も同様の傾向が。逆に折り合いがうまいルメールJなどは、延長などの馬でも走らせられる。

枠順は捌いてくる能力がまだイマイチと予想

滞在競馬のノヴェリスト

・2021年7月14日

《データ》	札幌or函館
	単勝回収率102%
	複勝回収率108%

ノヴェリストに関する格言（No.75~77）はいくつか作ってきました。とにかくノヴェリストに共通するのは「気性の悪さ」。

それを逆手に取れば、「輸送でイレ込みを軽減できる滞在競馬なら力を出せるのでは！？」という仮説が浮かびました。

例えばターフェルジークという馬は、全4連対が全て北海道！気性の悪さで結果を出せてない馬や種牡馬は、滞在競馬で要注意！とも推測できますので、この思考法をご参考に！

富田暁騎手の長距離戦

・2021年7月11日

《データ》 1800m未満 単回39% 複回66%
1800m以上 単回113% 複回75%

7/11小倉4R芝2600m戦
10番人気5着タウンシュタイン 富田暁ジョッキーの騎乗が目を引きました。
スローペースと見るや、自分から動いていく大胆な騎乗。結果人気薄を5着に持ってきました。

富田騎手はそんな動いていくイメージはなかったのですが、「海外遠征に行って自分に自信がついたのかな？」という仮説が思い浮かびました。

横山は横山でも和生の時代!

・2021年7月10日

2021年
《データ》 単勝回収率103%
複勝回収率90%

武史騎手が目立っていますが、お兄ちゃんも負けていません。最近のレースを見ると、まくる競馬も多く、レースを支配できています。周りが読めている証拠ですね!

小倉芝1800~2000mの母母父トニービン

・2021年7月3日

《データ》 複勝回収率94%

血統は”母母父”が使える説
母母父までは誰も見ない! けど効果はあるから儲かりやすい

栗東坂路は2Fだけ見ておけ

・2021年6月27日

《データ》6月27日阪神2R13番人気2着ブラックパンサー
休養前25.4秒→休養後24.4秒 と成長示す！

youtubeでも紹介！

<https://www.youtube.com/watch?v=5MJqEGS1Uqk&t=103>

道悪芝のルメールは軽視！

・2021年6月25日

単勝回収率と複勝回収率

	良	80%	81%
《データ》	稍	116%	92%
	重	87%	80%
	不	69%	56%

道悪で馬を押して押して気合をつけていくのは苦手なルメール騎手。反対の特性を持つのが和田騎手です。それゆえ

No. 10

道悪の和田竜二

という格言も生まれています。騎手の道悪適性も覚えておくと面白いです！

悪天候の森田直行厩舎

・2021年6月24日

雨～雪時

《データ》単勝回収率221%
複勝回収率131%

ビシバシ調教して、いつも馬がバテてるように見える厩舎だけど、そこで鍛え上げられる精神力がすごい説...

代表馬メロディーレーン、モズベッコ

キズナ産駒×和田竜二J

・2021年6月10日

《データ》 単回収率279%
複回収率145%

前にいってしぶとさを生かす産駒が多いのがキズナ

代表産駒

ディープボンド
マルターズ デイオサ
ビアンフェ
クリスティ
アブレイス

ジョッキーのなかで、積極策が多く、しぶといのが和田竜二
騎手
そんな両者が交わったら最強なのでは…!!?
と仮説を立ててみた結果

泉谷騎手の継続騎乗

・2021年6月21日

単勝回収率と複勝回収率
《データ》 乗替 69% 64%
継続 109% 85%

5/30日曜中京2R

2着ウォーターアークスを見て気づいたこと

前走も手綱を取って2着。今回も継続騎乗。前走はたまたま
ハイペースでしたが、今回は自らハイペースを作り出して結
果を出しました。

「切れない馬」という認識があったからこそ、馬の長所を
最大限に引き出したと思います。

個人的には「ハイペースで逃げれる騎手はうまい」といのも
あります。

それは固定概念にとらわれず、馬の個性を考えられているか
ら。今後注目したいジョッキーです！